

財務常任委員会は、3分科会を設置し、各種会計決算の審査を行いました。  
総務・民生教育・産業建設の各分科会は9月9日から20日までの期間で内部審査と現場確認を実施しました。  
分科会審査の中で各分科会から出た意見・要望等をピックアップして紹介します。

財務常任委員会決算審査  
**3分科会**  
**Pick Up**

### 復興政策部復興政策課

スマート防災エコタウン構築事業において、HOPEに委託し災害公営住宅に電力供給している。

会計処理は、収益事業としての適正な事務処理が望まれる。

### 総務部総務課

市のホームページは、見づらいつの意見があった。更新は、適切に行なうべきで、また早急に魅力あるリニューアルを図るべきである。

### 総務部市民協働課

平成29年自治会移行への説明会等を丁寧に行ない、市民の理解を深めるべきである。

### 産業部商工観光課

松島湾ダーランド事業やDMO観光事業の推進に当たっては、民間を主体とした連携を深めると共に、インバウンド対策として対応できる人的確保に努めるべきである。

### 建設部建設課

住宅使用料の収入未済額は1042万5700円である。徴収に一層の努力をされたい。

また高額滞納者については、しかるべき処置を講じるべきである。

### 保健福祉部健康推進課

健康寿命の延伸は、本市にとり非常に急務である。健康ポイントの導入など、あらゆる施策を総合的に組み入れ、市民の健康増進を図り、高齢社会に適応するべきである。

### 保健福祉部子育て支援課

児童保育事業、放課後児童保育事業の平成27年末での待機児童はそれぞれ85人、33人となっている。今後民間の参入も計画されているが、早期に解消するべきである。